

生体の科学

SEITAI NO KAGAKU

Vol.74 No.1 — 2023 Jan. - Feb. 目次

特集 シナプス

特集「シナプス」によせて	尾藤 晴彦	2
I. シナプス発生：形成と成熟		
シナプスオーガナイザー —Extracellular scaffolding protein	野澤和弥・柚崎 通介	3
シナプスオーガナイザー PTP δ によるシナプス形成調節の分子機構	吉田 知之	8
海馬シナプス発達と精神神経疾患への関わり	星名直祐・梅森久視	13
小脳の生後発達におけるシナプス刈り込みの分子基盤	野呂高之・渡邊貴樹・狩野方伸	18
単一遺伝子疾患からアプローチする神経発達障害	石田 綾	23
II. シナプス伝達		
顆粒放出機構	三木崇史・坂場 武史	27
グルタミン酸伝達とその分子・構造基盤	山崎美和子	32
大脳皮質興奮性シナプス結合の発達	吉村由美子	36
AMPA 受容体を中核とした translational medicine	高橋 琢哉	41
抑制性シナプスの機能設計	川口 真也	47
III. シナプス可塑性		
シナプス構造可塑性：現在と未来	河西 春郎	51
ドーパミンによるシナプス機能の調節	柳下 祥	57
シナプスとアクチンシグナル	實吉 岳郎・林 康紀	62
グルタミン酸シナプスと統合失調症	林 (高木) 朗子	67
シナプス可塑性と情動記憶	遠山 卓・渡部 文子	72

連載講座 ヒトを知るモデル動物としてのゼブラフィッシュ-8		
ゼブラフィッシュにおける社会的闘争行動の制御と脳の左右差	岡本 仁	78
解説		
有袋類オポッサムは出生後長期間にわたって心臓再生能を維持する	木村 航	85

財団だより 91 次号予告 91 あとがき 92